

# J Aバンク熊本における地域密着型金融の 取組状況について（平成27年度）

農林中央金庫 熊本支店

J Aバンク熊本（熊本県内J Aおよび農林中央金庫熊本支店）では、農業と地域社会に貢献するため、平成25～27年度J Aバンク熊本中期戦略に基づき地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

この度、平成27年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

## ◆ 目次

---

- I. 農山漁村等地域の活性化のための  
融資をはじめとする支援 …… P 3
  
- II. J Aバンク熊本における農業メインバンク  
機能強化への取組 …… P 8
  
- III. 農業担い手の経営のライフサイクルに応じた  
J Aグループの独自制度による支援 …… P 13
  
- IV. 農山漁村等地域の情報集積を活用した  
持続可能な農山漁村等地域育成への貢献 …… P 17



# I . 農山漁村等地域の活性化のための 融資をはじめとする支援

## ◆ 農業融資商品の適切な提供

- J Aバンク熊本は、各種プロパー農業融資に対応するとともに、農業近代化資金等の制度資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者等の農業経営と生活をサポートしています。
- 農林中央金庫熊本支店では、日本政策金融公庫熊本支店と定期的な意見交換を実施し、農業者等への資金供給を円滑に行える体制を構築しています。
- 平成28年3月末時点のJ Aバンク熊本における農業融資残高（注1）は**452億円**、日本政策金融公庫の受託貸付金残高（注2）は**69億円**となっています。

（注1）農業融資残高とは、農業者・農業法人および農業関連団体に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

（注2）JAバンクが農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱を行っています。

# ◆ J Aバンク熊本の農業融資残高①

## 【営農類型別 農業融資残高 (注1)】

(単位：百万円)

営農類型	26年3月末	27年3月末	28年3月末
穀作	2,508	2,153	2,085
野菜・園芸	9,662	9,028	8,390
果樹・樹園野菜	3,509	3,168	3,001
工芸作物	1,300	1,136	1,100
養豚・肉牛・酪農	11,653	10,859	10,367
養鶏・鶏卵	83	142	480
養蚕	19	19	16
その他農業 (注2)	17,959	16,794	17,643
農業関連団体等 (注3)	3,244	3,391	2,185
<b>合計</b>	<b>49,939</b>	<b>46,694</b>	<b>45,270</b>

(注1)  
農業融資には、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

(注2)  
「その他農業」には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。

(注3)  
「農業関連団体等」には、JAや経済連、その子会社等が含まれています。

## ◆ J Aバンク熊本の農業融資残高②

### 【資金種別別 農業融資残高】

(単位:百万円)

種 類	26年3月末	27年3月末	28年3月末
プロパー農業資金 (注1)	33,113	31,137	30,418
農業制度資金 (注2)	16,826	15,557	14,852
農業近代化資金	5,241	4,884	5,296
その他制度資金 (注3)	11,584	10,672	9,555
<b>合 計</b>	<b>49,939</b>	<b>46,694</b>	<b>45,270</b>

(注1)

プロパー農業資金とは、J Aおよび農林中金熊本支店原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。

(注2)

農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJ Aおよび農林中金熊本支店が低利で融資するもの、③日本政策金融公庫が直接融資するものがあり、ここでは①の転貸資金と②を対象としています。

### 【農業資金の受託貸付金残高】

(単位:百万円)

種 類	26年3月末	27年3月末	28年3月末
日本政策金融公庫資金 (注4)	5,686	6,101	6,920
その他	0	0	0
<b>合 計</b>	<b>5,686</b>	<b>6,101</b>	<b>6,920</b>

(注3)

その他制度資金には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

(注4)

J Aバンク熊本では主にJ Aを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

## ◆ 農業法人向け資本供与の枠組み

- J Aバンク熊本では融資のみならず、農業法人に対して「アグリシードファンド」、「担い手経営体応援ファンド」を通じた出資による資金提供に取り組んでいます。
  - ※ J Aグループと日本政策金融公庫の出資により設立した「アグリビジネス投資育成株式会社」が実際の出資を行います。（詳細についてはこちらをご参照下さい。<https://www.agri-invest.co.jp/>）
- J Aバンク熊本では平成22年の取扱開始以降、農業振興や環境に貢献する取組を行う企業に対し、その成長を支援するため、平成27年度までに累計で**30法人・271百万円**の出資を行っています。

### 【農業法人向け資本供与の累計実績】

(単位：百万円)

種 類	平成25年度	平成26年度	平成27年度
アグリシードファンド	122	195	208
担い手経営体応援ファンド	18	38	63
合 計	<b>140</b>	<b>233</b>	<b>271</b>





## Ⅱ. JAバンク熊本における農業メインバンク 機能強化への取組

## ◆「農業金融 J A トレーニー制度」について

- J Aバンク熊本では、地域の農業者との関係を強化し、担い手のニーズに応えるための体制整備に取り組んでいます。
- 農林中央金庫熊本支店では、全国に先駆けて平成23年度より県内 J A から「農業金融 J A トレーニー」として職員を受け入れ、研修や O J T を通じて J A 職員の農業金融にかかる対応力の底上げを図っています。
- 制度開始から平成28年9月末までに、8 J A から15名がトレーニー制度を利用しています。

### 【「 J Aバンク熊本 農業金融 J A トレーニー」制度概要】

募集要件 (抜粋)	① 信用事業（融資）経験が1年以上ある者 ② 農業融資資格制度通信研修を受講している者（受講予定含む） ③ 本研修後も引き続き3年以上信用事業に従事する予定であり、かつ将来的に所属 J A において信用部門の中核人材としての活躍が期待される者
受入先	農林中央金庫熊本支店 農業金融センター班
研修期間	6ヶ月間
研修内容	■ 金庫職員同行訪問による農業法人等への渉外活動の実践 ■ 財務分析，農業融資基礎知識の研修・習得 ■ J A 内での事業間連携の実践 等

## ◆「農業メインバンク機能強化プログラム」について

- J Aバンク熊本では、「農業金融 J Aトレーニー制度」とあわせ、平成26年度からの取り組みとして、熊本県域独自の「農業メインバンク機能強化プログラム」を開始しており、J Aにおける担い手への積極的な出向く活動を支援する取り組みを強化しています。

### 【「農業メインバンク機能強化プログラム」制度概要】

目的	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 本プログラム導入により、本所・支所一体となった J A 内での金融推進・サポート体制を整備し、実績検討会や勉強会の開催等を通じて農業資金に関する知識向上・スキルアップを図り、組合員等への対応力の向上を図る。</li><li>■ また、J A 営農部門などの他事業部門との事業間連携を強化し、組織一体となって組合員等に対する農業メインバンク機能の強化を図るもの。</li><li>■ 本プログラムは「J Aバンク熊本 農業金融 J Aトレーニー制度」を補完するものであり、両制度を導入することで相乗効果を期待する。</li></ul>
対象JA	農業メインバンク機能強化を志向する熊本県内の J A
実施期間	6ヶ月間
活動例	<ul style="list-style-type: none"><li>■ J A 内実績検討会および勉強会等の開催</li><li>■ 信用部門職員と他事業部門職員との連携による担い手への同行訪問</li><li>■ 若手農業者向けの経営セミナーの開催</li><li>■ 生産者集会等での J A 農業資金 P R 活動</li></ul>

# ◆「農業金融」JAトレーニー制度」の成果

- 「農業金融」JAトレーニー制度」および「農業メインバンク機能強化プログラム」の導入成果として、熊本県内におけるJA農業融資の実績は着実に増加しています。

## 【農業3資金（注1）の新規実行額】

（単位：件、百万円）

	平成26年度		平成27年度		前年対比		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	増加率
県内14JA合計	<b>870</b>	<b>2,883</b>	<b>1,283</b>	<b>4,624</b>	<b>+413</b>	<b>+1,742</b>	<b>160.4%</b>

## 【受託貸付金（注2）の新規実行額】

（単位：件、百万円）

	平成26年度		平成27年度		前年対比		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	増加率
県内14JA合計	<b>57</b>	<b>419</b>	<b>190</b>	<b>1,695</b>	<b>+133</b>	<b>+1,276</b>	<b>404.5%</b>

（注1）農業3資金とは、JA取扱農業資金のうち代表的な「農業近代化資金」「21世紀フォローアップ資金」「JA農機ハウスローン」の3資金を指します。

（注2）受託貸付金とは、日本政策金融公庫資金を金融機関が受託して融資する資金です。

## ◆ 農業法人とのコミュニケーション強化の取組

- 農林中央金庫熊本支店は、農業法人への訪問活動を通じた交流および農業融資等のサポートのみならず、熊本県農業法人協会の賛助会員として、地域農業の担い手である農業法人経営者の方々と活発な意見交換を行っています。
- また、熊本県農業法人協会と連携したセミナーの共催、農業法人等の若手経営者向けセミナーの開催など、経営者の方々への情報提供に取り組んでいます。
- これらの活動を通じて経営者の皆様より、資金のご相談に限らず J Aグループが今後果たしていくべき役割等についても貴重なご意見をいただいております、今後の J Aグループの業務運営に活かしてまいります。

### 【平成27年度 セミナー等のイベント開催実績】

イベント名	開催日	主催者	参加者数
農業法人等担い手推進セミナー	27.4.17	熊本県農業法人協会 熊本県担い手育成総合支援協議会	210
熊本県農業法人協会経営強化委員会セミナー	27.9.28	熊本県農業法人協会	50
若手経営者向けセミナー（第1回）	27.10.5	農林中央金庫熊本支店	11
若手経営者向けセミナー（第2回）	28.3.17	農林中央金庫熊本支店	11



### Ⅲ. 農業担い手の経営のライフサイクルに応じた JAグループの独自制度による支援

## ◆ 新規就農者の育成に向けた費用助成支援

- J Aバンクの独自施策として、平成22年度よりJ Aバンクアグリサポート事業「J Aバンク新規就農応援事業」を創設いたしました。
- 新規就農希望者や研修生の育成を行う農家等への費用助成（研修支援事業）および独立就農者への費用助成（営農支援事業）を通じて、新規就農者の育成に向けた支援を行っています。

### 【J Aバンク新規就農応援事業の実績】

（金額単位：千円）

	25年度		26年度		27年度		22年度からの 累計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規就農応援事業 における費用助成額	45	4,390	49	4,240	203	26,948	403	46,728

※ 従前の研修支援事業に加え、平成27年度より営農支援事業を開始し制度拡充を行ったことで、平成27年度の助成実績は大幅に増加しました。

## ◆ 農業融資への利子補給の実施

- J Aバンク熊本では、農業者等が利用する農業融資に対し、J Aバンクアグリ・エコサポート基金を通じて最大1.0%の利子補給を実施し、農業者等がより低利で円滑に資金調達を行えるよう対応を行っています。

【利子補給実績の推移(利子助成含む)】

(金額単位：千円)

	25年度	26年度	27年度	19年度からの 累計
利子補給実績	31,315	35,604	40,553	216,913
対象となる農業融資	農業近代化資金 J A農機ハウスローン 21世紀農業フォローアップ資金（資金用途により一部対象外となります） 農業経営改善促進資金（スーパー S 資金） アグリスーパー資金 J Aバンク飼料用米対策資金 J Aバンク新規就農応援資金 J Aバンク災害緊急資金			

※平成27年1月より、「利子助成」から「利子補給」へと農業者等がより利用し易い仕組みへ制度改正を行いました。




## ◆ 制度資金への上乗せ利子補給の実施

- 災害の発生に伴い熊本県が創設した災害関係制度資金に対し、県・各市町村等の利子補給に加え、被災者が低金利（最大で無利子化）で資金調達を行うことができるよう J A バンク熊本（J A 連合会含む）では利子補給を独自に上乗せして実施する対応を行っています。

### 【平成27年度 災害対策資金にかかる利子補給の概要】

資金名	資金概要	利子補給の負担元
熊本県みかん価格下落対策経営安定資金	県内における日照不足や台風・多雨の影響から、みかん価格の下落により経営に影響を受けた農家に対する支援を目的とした資金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県、市町村</li> <li>・J A</li> <li>・J A 連合会 (J A 熊本経済連、J A 熊本果実連、J A 共済連熊本、農林中央金庫)</li> </ul>
熊本県阿蘇火山活動降灰資金	阿蘇中岳の噴火に伴う降灰の影響により、被害を受けた農家に対する支援を目的とした資金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県、市町村</li> <li>・J A</li> <li>・J A 連合会 (J A 熊本経済連、J A 共済連熊本、J A 熊本果実連、熊本県酪連、熊本県畜連、農林中央金庫)</li> </ul>



## IV. 農山漁村等地域の情報集積を活用した 持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

# ◆ J Aバンク食農教育応援事業の展開

- J Aバンク熊本では、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、農業に関する教材の配布や農業体験学習の受入れなどに取り組んでいます。
- 教材「農業とわたしたちの暮らし」は、J Aを通じて県内すべての小学校の5年生に配布され、授業等で活用されています。

(27年度) 371校 / 教材配布総数20,458冊



## ◆ J Aバンク食農教育応援事業の展開

- J Aでは、「あぐりキッズスクール」などの活動を通じ、食農教育の実践活動に積極的に取り組んでいます。
- また、J Aバンクアグリサポート基金より食農教育活動への費用助成を実施しており、平成27年度は**71件/13百万円**の費用助成を行いました。  
(事業開始した平成20年からの累計助成額：105百万円)

### 【平成27年度 県内JA食農教育活動の例(一部)】

J A熊本市	「第11期あぐりキッズスクール」	J Aやつしろ	「教育ファーム」
J Aたまな	「親子わくわく体験農園」	J Aあしきた	「親子ふれあい農園」
J A鹿本	「キッズ料理教室」	J Aくま	「学童農業体験学習」
J A菊池	「まんまキッズスクール」	J A本渡五和	「アグリキッズスクール」
J A阿蘇	「まるごとあそび子スクール」	J Aあまくさ	「アグリキッズスクール」
J A熊本うき	「あぐりキッズスクール」	J Aれいほく	「野菜作り教室」

J Aバンク熊本（熊本県下 J Aおよび農林中央金庫熊本支店）における平成27年度の地域密着型金融の主な取組状況については以上となります。

今後も協同組合ならではの役割・機能を発揮しつつ、みなさまから信頼される金融機関・組織を目指していくとともに、農林水産業・農山漁村の振興に貢献する取組を進めてまいります。